

1 次の関数のグラフをかけ。また， 関数  $y=3^x$  のグラフとの位置関係をいえ。

(1)  $y=9\cdot 3^x$                       (2)  $y=3^{-x+1}$                       (3)  $y=3-9^{\frac{x}{2}}$

2 次の各組の数の大小を不等号を用いて表せ。

(1)  $2^{\frac{1}{2}}, 4^{\frac{1}{4}}, 8^{\frac{1}{8}}$                       (2)  $\sqrt[3]{\frac{1}{25}}, \frac{1}{\sqrt{5}}, \sqrt[4]{\frac{1}{125}}$                       (3)  $\sqrt{2}, \sqrt[3]{3}, \sqrt[5]{6}$

3 次の方程式，連立方程式を解け。

(1)  $3^{x+2}=27$                       (2)  $4^x-2^{x+2}-32=0$                       (3)  $\begin{cases} 3^{2x}-3^y=-6 \\ 3^{2x+y}=27 \end{cases}$

4 次の不等式を解け。

(1)  $\left(\frac{1}{2}\right)^{2x+2}<\left(\frac{1}{16}\right)^{x-1}$                       (2)  $2\cdot 4^x-17\cdot 2^x+8<0$                       (3)  $25^x-3\cdot 5^x-10\geq 0$

- 5
- (1) 関数  $y=4^{x+1}-2^{x+2}+2$  ( $x\leq 2$ ) の最大値と最小値を求めよ。

(2) 関数  $y=6(2^x+2^{-x})-2(4^x+4^{-x})$  について、 $2^x+2^{-x}=t$  とおくとき、 $y$  を  $t$  を用いて表せ。また、 $y$  の最大値を求めよ。

- 6
- 次の方程式，不等式を解け。

(1)  $8^x-3\cdot 4^x-3\cdot 2^{x+1}+8=0$

(2)  $2(3^x+3^{-x})-5(9^x+9^{-x})+6=0$

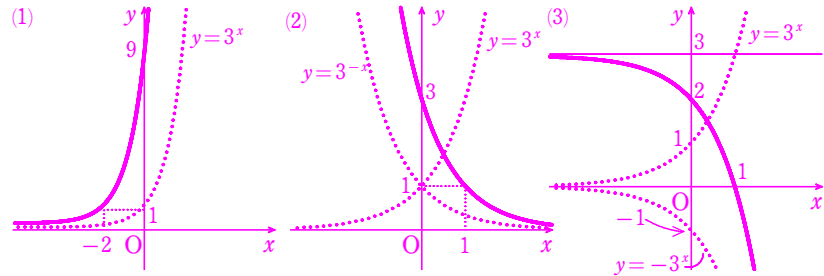
(3)  $2^{x-4}<8^{1-2x}<4^{x+1}$

- 7
- $a$  は定数とする。 $0\leq x\leq 1$  のとき、関数  $y=-4^{-x}+a\cdot 2^{-x}+2$  が最大となる  $x$  の値と、そのときの最大値を求めよ。

1 次の関数のグラフをかけ。また、関数  $y=3^x$  のグラフとの位置関係をいえ。

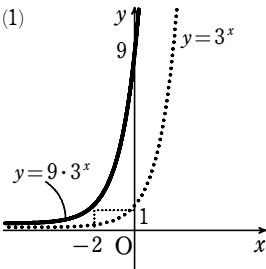
- (1)  $y=9\cdot 3^x$
- (2)  $y=3^{-x+1}$
- (3)  $y=3-9^{\frac{x}{2}}$

【解答】 (1) [図]  $y=3^x$  のグラフを  $x$  軸方向に  $-2$  だけ平行移動したもの  
(2) [図]  $y=3^x$  のグラフを  $y$  軸に関して対称移動し、更に  $x$  軸方向に  $1$  だけ平行移動したもの  
(3) [図]  $y=3^x$  のグラフを  $x$  軸に関して対称移動し、更に  $y$  軸方向に  $3$  だけ平行移動したもの

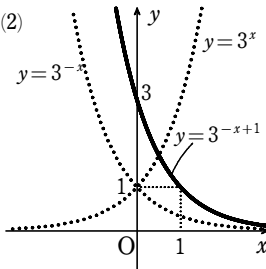


【解説】

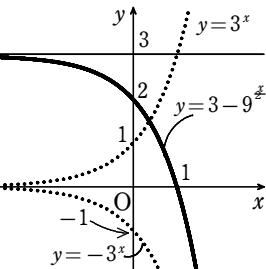
(1)  $y=9\cdot 3^x=3^2\cdot 3^x=3^{x+2}$   
したがって、 $y=9\cdot 3^x$  のグラフは、  
 $y=3^x$  のグラフを  $x$  軸方向に  $-2$  だけ平行移動したものである。  
よって、そのグラフは図 (1) の太い実線のようになる。



(2)  $y=3^{-x+1}=3^{-(x-1)}$   
したがって、 $y=3^{-x+1}$  のグラフは、  
 $y=3^{-x}$  のグラフを  $x$  軸方向に  $1$  だけ平行移動したもの、  
すなわち  $y=3^x$  のグラフを  $y$  軸に関して対称移動し、  
更に  $x$  軸方向に  $1$  だけ平行移動したものである。  
よって、そのグラフは図 (2) の太い実線のようになる。



(3)  $y=3-9^{\frac{x}{2}}=-(3^2)^{\frac{x}{2}}+3=-3^x+3$   
したがって、 $y=3-9^{\frac{x}{2}}$  のグラフは、  
 $y=-3^x$  のグラフを  $y$  軸方向に  $3$  だけ平行移動したもの、  
すなわち  $y=3^x$  のグラフを  $x$  軸に関して対称移動し、  
更に  $y$  軸方向に  $3$  だけ平行移動したものである。  
よって、そのグラフは図 (3) の太い実線のようになる。



2 次の各組の数の大小を不等号を用いて表せ。

- (1)  $2^{\frac{1}{2}}, 4^{\frac{1}{4}}, 8^{\frac{1}{8}}$
- (2)  $\sqrt[3]{\frac{1}{25}}, \frac{1}{\sqrt{5}}, \sqrt[4]{\frac{1}{125}}$
- (3)  $\sqrt{2}, \sqrt[3]{3}, \sqrt[5]{6}$

【解答】 (1)  $8^{\frac{1}{8}}<2^{\frac{1}{2}}=4^{\frac{1}{4}}$  (2)  $\sqrt[4]{\frac{1}{125}}<\sqrt[3]{\frac{1}{25}}<\frac{1}{\sqrt{5}}$  (3)  $\sqrt[5]{6}<\sqrt{2}<\sqrt[3]{3}$

【解説】

(1)  $2^{\frac{1}{2}}, 4^{\frac{1}{4}}=(2^2)^{\frac{1}{4}}=2^{\frac{1}{2}}, 8^{\frac{1}{8}}=(2^3)^{\frac{1}{8}}=2^{\frac{3}{8}}$   
底  $2$  は  $1$  より大きいから、 $\frac{1}{2}=\frac{1}{2}>\frac{3}{8}$  より  $8^{\frac{1}{8}}<2^{\frac{1}{2}}=4^{\frac{1}{4}}$   
(2)  $\sqrt[3]{\frac{1}{25}}=\sqrt[3]{\left(\frac{1}{5}\right)^2}=\left(\frac{1}{5}\right)^{\frac{2}{3}}, \frac{1}{\sqrt{5}}=\sqrt{\frac{1}{5}}=\left(\frac{1}{5}\right)^{\frac{1}{2}}, \sqrt[4]{\frac{1}{125}}=\sqrt[4]{\left(\frac{1}{5}\right)^3}=\left(\frac{1}{5}\right)^{\frac{3}{4}}$   
底  $\frac{1}{5}$  は  $1$  より小さいから、 $\frac{1}{2}<\frac{2}{3}<\frac{3}{4}$  より  
 $\left(\frac{1}{5}\right)^{\frac{3}{4}}<\left(\frac{1}{5}\right)^{\frac{2}{3}}<\left(\frac{1}{5}\right)^{\frac{1}{2}}$  すなわち  $\sqrt[4]{\frac{1}{125}}<\sqrt[3]{\frac{1}{25}}<\frac{1}{\sqrt{5}}$   
(3)  $(\sqrt{2})^6=(2^{\frac{1}{2}})^6=2^3=8, (\sqrt[3]{3})^6=(3^{\frac{1}{3}})^6=3^2=9, (\sqrt[5]{6})^6=6$   
 $6<8<9$  であるから  $(\sqrt[5]{6})^6<(\sqrt{2})^6<(\sqrt[3]{3})^6$   
 $\sqrt[5]{6}>0, \sqrt{2}>0, \sqrt[3]{3}>0$  であるから  $\sqrt[5]{6}<\sqrt{2}<\sqrt[3]{3}$

3 次の方程式、連立方程式を解け。

- (1)  $3^{x+2}=27$
- (2)  $4^x-2^{x+2}-32=0$
- (3)  $\begin{cases} 3^{2x}-3^y=-6 \\ 3^{2x+y}=27 \end{cases}$

【解答】 (1)  $x=1$  (2)  $x=3$  (3)  $x=\frac{1}{2}, y=2$

【解説】

(1)  $3^{x+2}=27$  から  $3^{x+2}=3^3$   
よって  $x+2=3$  ゆえに  $x=1$   
(2) 与式から  $(2^x)^2-2^2\cdot 2^x-32=0$   
 $2^x=X$  とおくと  $X>0$  方程式は  $X^2-4X-32=0$   
ゆえに  $(X+4)(X-8)=0$  よって  $X=-4, 8$   
 $X>0$  であるから  $X=8$  すなわち  $2^x=8$   
ゆえに  $2^x=2^3$  よって  $x=3$   
(3)  $3^{2x}=X, 3^y=Y$  とおくと  $X>0, Y>0$   
連立方程式は  $\begin{cases} X-Y=-6 & \cdots \cdots \textcircled{1} \\ XY=27 & \cdots \cdots \textcircled{2} \end{cases}$   
① から  $Y=X+6$   $\cdots \cdots \textcircled{3}$   
③ を ② に代入して  $X(X+6)=27$   
ゆえに  $X^2+6X-27=0$  よって  $(X-3)(X+9)=0$   
 $X>0$  であるから  $X=3$   
これを ③ に代入して  $Y=9$  ( $Y>0$  を満たす)  
 $X=3$  から  $3^{2x}=3$   $Y=9$  から  $3^y=3^2$   
したがって  $x=\frac{1}{2}, y=2$

4 次の不等式を解け。

- (1)  $\left(\frac{1}{2}\right)^{2x+2}<\left(\frac{1}{16}\right)^{x-1}$
- (2)  $2\cdot 4^x-17\cdot 2^x+8<0$
- (3)  $25^x-3\cdot 5^x-10\geq 0$

【解答】 (1)  $x<3$  (2)  $-1<x<3$  (3)  $x\geq 1$

【解説】

(1)  $\left(\frac{1}{2}\right)^{2x+2}<\left(\frac{1}{16}\right)^{x-1}$  から  $\left(\frac{1}{2}\right)^{2x+2}<\left(\frac{1}{2}\right)^{4(x-1)}$   
底  $\frac{1}{2}$  は  $1$  より小さいから  $2x+2>4(x-1)$   
これを解いて  $x<3$   
(2) 与式から  $2\cdot (2^x)^2-17\cdot 2^x+8<0$   
 $2^x=X$  とおくと  $X>0$   
不等式は  $2X^2-17X+8<0$   
したがって  $(2X-1)(X-8)<0$   
これを解いて  $\frac{1}{2}<X<8$  ( $X>0$  を満たす)  
ゆえに  $\frac{1}{2}<2^x<8$  すなわち  $2^{-1}<2^x<2^3$   
底  $2$  は  $1$  より大きいから  $-1<x<3$   
(3) 与式から  $(5^x)^2-3\cdot 5^x-10\geq 0$   
 $5^x=X$  とおくと  $X>0$   
不等式は  $X^2-3X-10\geq 0$   
したがって  $(X+2)(X-5)\geq 0$   
 $X+2>0$  であるから  $X-5\geq 0$  すなわち  $X\geq 5$   
ゆえに  $5^x\geq 5$  底  $5$  は  $1$  より大きいから  $x\geq 1$

5 (1) 関数  $y=4^{x+1}-2^{x+2}+2$  ( $x\leq 2$ ) の最大値と最小値を求めよ。  
(2) 関数  $y=6(2^x+2^{-x})-2(4^x+4^{-x})$  について、 $2^x+2^{-x}=t$  とおくと、 $y$  を  $t$  を用いて表せ。また、 $y$  の最大値を求めよ。

【解答】 (1)  $x=2$  のとき最大値  $50, x=-1$  のとき最小値  $1$   
(2)  $y=-2t^2+6t+4, x=0$  のとき最大値  $8$

【解説】

(1)  $2^x=t$  とおくと  $t>0$   $x\leq 2$  であるから  $0<t\leq 2^2$   
したがって  $0<t\leq 4$   $\cdots \cdots \textcircled{1}$   
 $y$  を  $t$  の式で表すと  $y=4(2^x)^2-4\cdot 2^x+2=4t^2-4t+2=4\left(t-\frac{1}{2}\right)^2+1$   
① の範囲において、 $y$  は  $t=4$  で最大、 $t=\frac{1}{2}$  で最小となる。  
 $t=4$  のとき  $2^x=4$  ゆえに  $x=2$   
 $t=\frac{1}{2}$  のとき  $2^x=\frac{1}{2}$  ゆえに  $x=-1$   
よって  $x=2$  のとき最大値  $50, x=-1$  のとき最小値  $1$   
(2)  $4^x+4^{-x}=(2^x)^2+(2^{-x})^2=(2^x+2^{-x})^2-2\cdot 2^x\cdot 2^{-x}=t^2-2$   
したがって  $y=6t-2(t^2-2)=-2t^2+6t+4$   $\cdots \cdots \textcircled{1}$

$2^x > 0$ ,  $2^{-x} > 0$  であるから, (相加平均)  $\geq$  (相乗平均) より

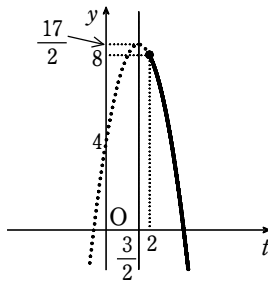
$$2^x + 2^{-x} \geq 2\sqrt{2^x \cdot 2^{-x}} = 2$$

すなわち  $t \geq 2$  …… ②

ここで, 等号は  $2^x = 2^{-x}$ , すなわち  $x = -x$  から  $x = 0$  のとき成り立つ。

① から  $y = -2\left(t - \frac{3}{2}\right)^2 + \frac{17}{2}$

② の範囲において,  $y$  は  $t = 2$  のとき最大値 8 をとる。  
したがって  $x = 0$  のとき最大値 8



6 次の方程式, 不等式を解け。

- (1)  $8^x - 3 \cdot 4^x - 3 \cdot 2^{x+1} + 8 = 0$       (2)  $2(3^x + 3^{-x}) - 5(9^x + 9^{-x}) + 6 = 0$   
(3)  $2^{x-4} < 8^{1-2x} < 4^{x+1}$

【解答】 (1)  $x = 0, 2$     (2)  $x = 0$     (3)  $\frac{1}{8} < x < 1$

【解説】

(1) 方程式から  $(2^x)^3 - 3 \cdot (2^x)^2 - 6 \cdot 2^x + 8 = 0$

$2^x = X$  とおくと  $X > 0$       方程式は  $X^3 - 3X^2 - 6X + 8 = 0$

ゆえに  $(X-1)(X+2)(X-4) = 0$

$X > 0$  であるから  $X = 1, 4$

$X = 1$  のとき  $2^x = 1$       ゆえに  $x = 0$

$X = 4$  のとき  $2^x = 4$       ゆえに  $x = 2$

したがって  $x = 0, 2$

(2)  $3^x + 3^{-x} = t$  とおくと  $9^x + 9^{-x} = (3^x + 3^{-x})^2 - 2 = t^2 - 2$

方程式は  $2t - 5(t^2 - 2) + 6 = 0$       整理して  $5t^2 - 2t - 16 = 0$

ゆえに  $(t-2)(5t+8) = 0$  …… ①

ここで,  $3^x > 0$ ,  $3^{-x} > 0$  であるから, (相加平均)  $\geq$  (相乗平均) より

$$t = 3^x + 3^{-x} \geq 2\sqrt{3^x \cdot 3^{-x}} = 2 \quad \text{…… ②}$$

等号は  $3^x = 3^{-x}$ , すなわち  $x = -x$  から  $x = 0$  のとき成り立つ。

$t \geq 2$  から  $5t + 8 > 0$       よって, ① から  $t - 2 = 0$     すなわち  $t = 2$

$t = 2$  となるのは, ② で等号が成り立つ場合であるから, 求める解は  $x = 0$

(3)  $8^{1-2x} = (2^3)^{1-2x} = 2^{3-6x}$ ,  $4^{x+1} = (2^2)^{x+1} = 2^{2x+2}$  であるから, 不等式は

$$2^{x-4} < 2^{3-6x} < 2^{2x+2}$$

底 2 は 1 より大きいから  $x - 4 < 3 - 6x < 2x + 2$

$x - 4 < 3 - 6x$  から  $x < 1$  …… ①

$3 - 6x < 2x + 2$  から  $\frac{1}{8} < x$  …… ②

①, ② の共通範囲を求めて  $\frac{1}{8} < x < 1$

7  $a$  は定数とする。 $0 \leq x \leq 1$  のとき, 関数  $y = -4^{-x} + a \cdot 2^{-x} + 2$  が最大となる  $x$  の値と, そのときの最大値を求めよ。

【解答】  $a < 1$  のとき  $x = 1$  で最大値  $\frac{a}{2} + \frac{7}{4}$ ,

$1 \leq a \leq 2$  のとき  $x = 1 - \log_2 a$  で最大値  $\frac{a^2}{4} + 2$ ,

$2 < a$  のとき  $x = 0$  で最大値  $a + 1$

【解説】

$2^{-x} = t$  とおくと,  $0 \leq x \leq 1$  のとき  $\frac{1}{2} \leq t \leq 1$  …… ①

$y$  を  $t$  の式で表すと,  $4^{-x} = (2^2)^{-x} = (2^{-x})^2 = t^2$  であるから

$$y = -t^2 + at + 2 = -\left(t - \frac{a}{2}\right)^2 + \frac{a^2}{4} + 2$$

この関数のグラフは, 上に凸の放物線で, 軸は直線  $t = \frac{a}{2}$ , 頂点は点  $\left(\frac{a}{2}, \frac{a^2}{4} + 2\right)$  である。

グラフの軸が区間 ① の左外, 内, 右外にある場合に分けると

[1]  $\frac{a}{2} < \frac{1}{2}$     すなわち  $a < 1$  のとき

$y$  は  $t = \frac{1}{2}$  で最大値  $\frac{a}{2} + \frac{7}{4}$  をとる。

$t = \frac{1}{2}$  のとき  $2^{-x} = \frac{1}{2}$       よって  $x = 1$

[2]  $\frac{1}{2} \leq \frac{a}{2} \leq 1$     すなわち  $1 \leq a \leq 2$  のとき

$y$  は  $t = \frac{a}{2}$  で最大値  $\frac{a^2}{4} + 2$  をとる。

$t = \frac{a}{2}$  のとき  $2^{-x} = \frac{a}{2}$

ゆえに  $2^x = \frac{2}{a}$

よって  $x = \log_2 \frac{2}{a} = 1 - \log_2 a$

[3]  $1 < \frac{a}{2}$     すなわち  $a > 2$  のとき

$y$  は  $t = 1$  で最大値  $a + 1$  をとる。

$t = 1$  のとき  $2^{-x} = 1$

よって  $x = 0$

以上から

$a < 1$  のとき  $x = 1$  で最大値  $\frac{a}{2} + \frac{7}{4}$ ,

$1 \leq a \leq 2$  のとき  $x = 1 - \log_2 a$  で最大値  $\frac{a^2}{4} + 2$ ,

$2 < a$  のとき  $x = 0$  で最大値  $a + 1$

